ことしは山口町の保護樹木や史跡と出会うハイキング 11月15日(土)

西宮山口アルキナーレ2014

秋の山口を楽しもう!

街道、歴史、里山が温かく迎えてくれるまち

西宮市山口町

山口の大ケヤキ

樹齢約300年のケヤキ。西宮市の天然記念物に指定されています。

保護樹木の大ケヤキ

山口町郷土資料館
(山口町徳風会館内)

山口町郷土資料館は、美しい自然と風土を持つ古里「山口町」の文化遺産を伝え残す地域文化の宝庫です。「技と匠」のコーナーでは特産物の「和紙」「竹篭」「寒天」について紹介しています。

保護樹木のアカマツ

光明寺

護念山摂取院光明寺といい、本尊を阿弥陀如来とする浄土宗の寺です。

パノラマホール

第3展示室「祭り」

公智神社(くちヌはこうち神社)

延喜式神名帳に記されている式内社で、木の祖神の久久能智神を奉祀したのが始まりとされています。境内には、スギ、クス、クロマツ、ヤマモモの保護樹木があります。

保護樹木のヤマモモ

丸山稲荷神社 奥社

その昔、山頂の丸山城の鎮守として祀られたのが初めといわれています。麓には本社があります。

保護樹木のアカマツ(上)とケヤキ(下)

明徳寺

浄土真宗大谷派の寺。快慶作と伝えられる本尊の阿弥陀如来立像は鎌倉時代後半に作られたと考えられ、国指定重要文化財となっています。

城垣内稲荷神社

(しろのかいち神社)『秀吉大明神』御祭神に秀吉大明神を祀る。祀り始めは不明ですが、上山口地区の守り神として大切に祀られています。

金仙寺観音堂

里人が霊夢によって尊像を授かり、五間四面のお堂を立てて安置し、洗足山金銭寺と名付けたことが始まりと伝えられています。

保護樹木のモミ

昨年実施しました記念植樹の木々は順調に育っています。

金仙寺観音堂周辺のユキヤナギなど植樹した木々の成長した姿を見に来てください。
※今回記念植樹イベントはありません。

在りし日の夫婦松と上山口公会堂に保管されている夫婦松株の火鉢

当時、一本の松が男松、女松の2本に別れ抱擁するような姿でした。この松は豊太閤が中国征伐の途、自ら植えた名木として山口住民に親しまれてきましたが、昭和54年に女松が強風で倒れ、55年に男松が枯れ始めたので、名木の姿を末永くとどめたいと火鉢にして保存されました。

保護樹木
上山口のクスノキ

保護樹木
上山口墓地のクロマツ

子福桜

11月頃に開花、冬は少し花数が減り3月頃には再度花の数が増し、ソメイヨシノと同時期に散る桜です。ふつう、1つの花からは1つの実ができますが、子福桜は1つ～3つの実をつけることから、「子宝」の桜、ということで「子福桜」と名付けられたそうです。

さくらやまなみバス
Sakura Yamanami

http://www.nishi.or.jp/navi/ln_0010400000.html

山口町へのアクセス

阪急西宮北口からバスで山口センター前下車

当日は、さくらやまなみバスのイベント用臨時便を運行予定です。

○西宮北口→○JR西宮→○西宮市役所前→○西宮戎(阪神西宮)→○JRさくら夙川→○阪急夙川----------→○山口センター前

駐車場はありません

JR西宮名塩駅・神鉄岡場駅からの阪急バス便もご利用ください。

山口センター前までの所要時間
- 西宮北口:最短約58分
- 阪急夙川:最短約37分
- 西宮名塩:17分
- 岡場駅:13分

さくらやまなみバス路線
○ 鉄道駅の最寄りバス停

※詳細につきましては
西宮山口HP
http://nishinomiya-yamaguchi.jp/